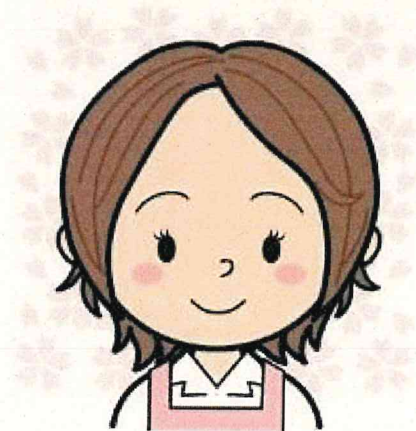


「病気の予防」

第1時



かぜをひくと
どんな症状が出るでしょうか？



吐き気
体がだるい

おなかをこわす
のどが痛い

頭痛

せき



発熱

鼻水

やっぱり、かぜはひきたくないよね・・・

どうしてかぜを
ひくのでしょうか？



病気は、

- ① 病原体
- ② 生活の仕方
- ③ 環境

がかかわり合って起こります。



クラス全員で、仲間分けを確かめ
ましょう。



「手洗いをしなかった」は、病原体と生
活の仕方のどちらだろう。



「弟がかぜをひいていた」の
は、環境と病原体のどちらだ
ろう。



①病原体

手についた病原体が体の中に入った

かぜの病原体が入りやすくなる

②生活の仕方

手洗いは生活の仕方の問題

③環境

病気の人が近くにいるのは環境

病気は、いろんな原因が関わり合って起こります。

でも、いくら寒くても、クラス全員がかぜをひくわけではないよね。

夜ふかししたからと言って、いつもかぜをひくとは限らないわ。

かぜのウィルスが体に入っても、全員がかぜをひくわけじゃないのは、どうしてだと思いますか？

？



？



④体の抵抗力

抵抗力とは、病原体などが体に入るのを防いだり、入ってきた病原体をやっつけたりする力のことです。



熱中症の原因も同じでしょうか？

- ①病原体
- ②生活の仕方
- ③環境
- ④体の抵抗力

に分けて整理してみましょう。

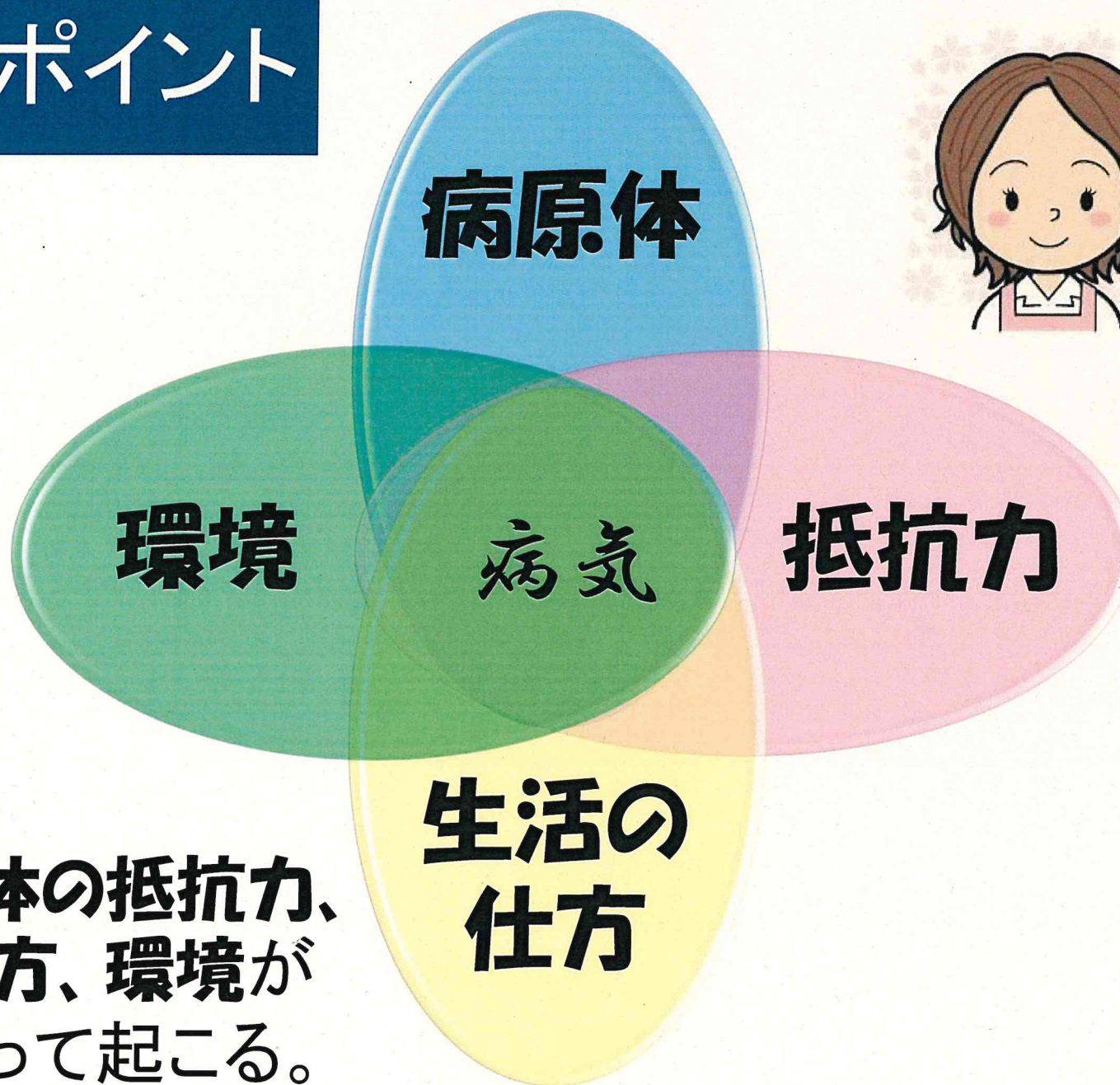


熱中症には「病原体」はありません。

病気によっては、
病原体のないものもあります。



今日のポイント



病気は、
病原体、体の抵抗力、
生活の仕方、環境が
関わり合って起こる。

今日の学習をして

- ・ わかったこと
- ・ 考えたこと

を書きましょう。

